

## 夏から秋へ 虫たちの話

蝉しぐれの中にひぐらしや、つくつく法師の鳴き声が際立つようになり、草むらからも虫の声が聞こえ始めると、秋はすぐそこに来ています。

最近では苦手な方も多くなってきていますが、日本では昔から虫たちを身近に置き、感じながら生活してきました。

虫の声を聴きながら、虫を愛する人たちの話や虫を愛する人たちが書いた本を読んでみるのはいかがでしょうか？

『バッタを倒しにアフリカへ』 前野ウルド浩太郎／著 光文社

『鳴く虫セレクションー音に聴く虫の世界ー』 大阪市立自然史博物館／編著

東海大学出版会

『ぼくらの昆虫採集』 養老猛司／監修 奥本大三郎／監修 池田清彦／監修 デコ

『虫めづる姫君ー堤中納言物語ー』 蜂飼耳／訳 光文社

『どくとるマンボウ昆虫記 改版』 北杜夫／著 新潮社

## きょうか しょ ぼん よ 教科書本を読もう！

『鹿よ おれの兄弟よ』

かんざわとしこ

神 沢 利 子 ／ 作 G. D. パヴリーシン ／ 絵

ねんせい こくご けいさい  
—5年生 国語 掲載—

ほっかいどう からふと ようしょうき す かんざわとしこ うた ふんしょう が  
北海道、樺太で幼少期を過ごした神沢利子の歌うような文章とロシアの画家

G. D. パヴリーシンのさいみつ え えが ちからづよ せいめいさんか  
の細密な絵が描く力強い生命賛歌です。

しか か りょうし ものがだり  
鹿を狩るシベリアの猟師の物語「おれの きる ふくは 鹿皮 おれの はく  
くつも しかがわ  
くつも 鹿皮だ」「おれは しか にくを くう / それは おれの ち おれの にくとなる  
/ だから おれ しか はじ はなし しぜん きび か あいて たい けい  
だから 俺は 鹿だ」と始まるお話は、自然の厳しさと、狩る相手に対する敬意  
にあふれ、おとな かんが  
大人も考えさせられるものだと思います。

おやこ よ たが かんじ たか話 してみるのも面白いかもしれません。

指定管理者：(株) 図書館流通センター

# 上池袋図書館 月刊情報誌

げっかん  
月刊 カミイ

平成29年 9月号



9月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5 Ⓟ	6 ☀	7	8	9
10	11	12	13 ☀	14	15	16
17	18	19	20 ☀	21	22 Ⓟ	23
24	25	26	27 ☺☀	28	29	30

10月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3 Ⓟ	4 ☀	5	6	7
8	9	10	11 ☀	12	13	14
15	16	17	18 ☀	19	20	21
22	23	24	25 ☺☀	26	27 Ⓟ	28
29	30	31				

☀ マークのついている日はさくらんぼおはなしかいの日です。(15時からおはなしのへや)

☺ マークのついている日はさくらんぼおはなしかいの1、2です。(11時から地下ホール)

## 豊島区立上池袋図書館

〒170-0012 豊島区上池袋2-45-15

☎03-3940-1779

### ●開館時間●

平日9:00~20:00

休日9:00~18:00

### ●休館日●

【9月】5日(火) 22日(金)

【10月】3日(火) 27日(金)

## ☆イベントのおしらせ☆

### 「おはなしをあげよう」

おじいちゃんやおばあちゃんに絵本を読んだ声のプレゼントをしよう！

【日時】 9月16日 土曜日 午前10時～12時

【場所】 上池袋図書館地下ホール

【申込】 カウンターまたは電話 9月1日(金)より

【対象】 児童(ひとりで本の音読ができる)

【定員】 10名(先着順)

※録音したものは次の日(9月17日3時から)の受取りとなります

### 「さくらんぼ映画会」

【にちじ】 9月23日 土曜日 午後1時30分～3時

【ぼしょ】 上池袋図書館地下ホール

【もうしこみ】 カウンターか電話 ※9月3日(土)9時から

【にんずう】 30名

【ないよう】 こどもむけの映画を上映します

※くわしくは上池袋図書館にお問い合わせください

# 今月の展示

## 一般コーナー

### 「覆面文庫」

特集棚の本はカバーをかけられ中身はわからないようになっています。  
カバーの上に本文から抜き出した文章がはられています。  
その数行が気になった本がありましたら、手に取ってみて下さい。

じどう

## 児童コーナー

### 「空をみあげて」

- 月へ行くはしご 安房直子／作 旺文社【ア】
- 夏の夜の夢 ウィリアム・シェイクスピア／原作 斉藤洋／文 あすなろ書房【サ】
- 銀のらせんをたどれば ダイアナ・ウィン・ジョーンズ／作 徳間書店【シ】
- 宇宙人に会いたい！ 平林久／著 学研教育出版【440】

# 今月の新刊

## 《一般》

- 江戸の犯罪と仕置き 丹野顯／著 洋泉社 【S 322 タ】
- なんで、「あんな奴ら」の弁護ができるのか？ アビー・スミス／編著 モンロー・H・フリードマン／編著 現代人文社 【327 ナ】
- 原爆死の真実 NHKスペシャル取材班／著 岩波書店 【396 エ】
- 時代劇の「嘘」と「演出」 安田清人／著 洋泉社 【S 778 ヤ】
- 迷一まよう——アンソロジー 大沢在昌／著 乙一／著 近藤史恵／著 篠田真由美／著 柴田よしき／著 新津きよみ／著 新潮社 【アミ】

## 《児童》

- 目で見ると地下の凶鑑 こどもくらぶ／編 東京書籍 【450】
- 珍獣ドクターのドタバタ診察日記 田向健一／著 ポプラ社 【649】
- ロケット発射場の一日 いわた慎二郎／作 講談社 【E イフ】
- あま〜いしろくま 柴田ケイコ／作・絵 PHP 研究所 【E シハ】